

I 学 習 面

1) 当てはまる項目をチェックしましょう。 当てはまる…○、多少当てはまる…△、当てはまらない…無記入

質問項目		回答欄
聞 く	① 聞き間違いがある。（「知った」を「行った」と聞き間違えるなど）	
	② 聞いた内容を覚えることが難しい。	
	③ 個別に言われると聞き取れるが、集団場面では難しい。	
	④ 聞いたことの内容の理解が難しい。	
	⑤ 話合いが難しい。 （話合いの流れや前後の意見との関連付けが理解できず、ついていけないなど）	
話 す	① 適切な速さで話すことが難しい。（たどたどしく話す、とても早口であるなど）	
	② 考えを話すとき、言葉をすぐに思い出せず、言葉につまる。	
	③ 語彙が乏しく、表現の仕方が分からない。	
	④ 見たことや体験したことを順序立てて話すことが難しい。	
読 む	① 初めて出てきた語や、普段あまり使わない語等を読み間違える。	
	② 文中の語句や行を抜かしたり、繰り返し読んだりするなど、読んでいる場所が分からなくなる。	
	③ 音読に時間がかかる、またはたどたどしい。	
	④ ぱっと見て、思い込みで文を読んでしまう。 （「いきました」を「いました」と読むなど）	
	⑤ 文章の内容理解が難しい。	
書 く	① 読みにくい字を書く。（字の形や大きさが整わない まっすぐではないなど）	
	② 同じ読み方でも意味の異なる漢字を書く。（「黒板」を「国板」と書くなど）	
	③ 漢字の細かい部分や拗音、促音等を書き間違える。	
	④ 黒板が写せない。時間がかかる。	
	⑤ 限られた量の作文や、決まったパターンの文章しか書けない。	
計 算 す る	① 簡単な計算が暗算でできない。	
	② 計算にとても時間がかかる。	
	③ いくつかの手続きを要する問題を解くことが難しい。 （四測混合の計算 方程式など）	
	④ 学年相応の文章題の式を立てることが難しい。	
推 論 す る	① 量を比較することや、量を表す単位を理解することが難しい。 （長さやかさの比較 「15cmは150mm」ということなど）	
	② 見取り図や展開図の理解が難しい。	
	③ 事物の順序や因果関係を理解することが難しい。	
	④ 目的に沿って行動を計画したり、必要に応じて計画を修正したりすることが難しい。	
英 語	① 3語文程度の簡単な英語を聞いて、理解することが難しい。	
	② まねて言うことはできるが、覚えていることが難しい。	
	③ 4文字以上の単語を読むことができない。	
	④ 2～3語文程度の簡単な文を読んで意味を理解することが難しい。	
	⑤ アルファベットが正確に書けない。（大文字と小文字、bとdの区別など）	

※ 無記入の項目は、「強みとして生かせそうな点」、○が付いた項目は「気がかりな点」として捉えます。

2)前ページで○が付いた項目(気がかりな点)の考えられる要因を以下から探し、「✓」を付けましょう。

<要因の確認と強みの発見>

「✓」が付かない項目は、「強みとして生かせそうな能力」と考えます。

- ☐ 聞く力(聞き分け、聞き取り、音の取捨選択等)
- ☐ 見る力(注視、追視等)
- ☐ 文字と音を一致させたり正しく並べたりする力
- ☐ 形や空間の広がりを理解する力(形の弁別、位置関係、空間認知、目と手の協応等)
- ☐ 身体の動き(粗大運動、微細運動、協調運動、力の加減、道具の使い方、滑舌等)
- ☐ 知っている言葉の数(語彙数)
- ☐ 言葉や文字等を記憶する力
- ☐ 言葉や文字等を思い出す力(想起)
- ☐ 単語を見て意味をイメージする力(抽象的な語、気持ちを表す語等)
- ☐ 文の意味を理解する力
- ☐ まとめる力(順序立て、因果関係、関連付け、要点の把握)
- ☐ 数を見て量や長さをイメージする力
- ☐ 数を頭の中で操作する力(合成分解)
- ☐ その他の力(Ⅱ行動面・Ⅲ社会性)との関連

3)Ⅴ「支援検討シート」に記載する内容を整理しましょう

「強みとして生かせそうな点」…○が付かなかった領域や質問項目、日頃の様子から選ぶ。

「✓」が付かなかった能力を関連付けるとなおい。

「気がかりな点」…○が付いた領域や質問項目、要因を記入する。

Ⅱ 行 動 面

1)当てはまる項目をチェックしましょう。 当てはまる…○、多少当てはまる…△、当てはまらない…無記入

質問項目		回答欄
不注意	① 学校の勉強で、細かいところまで注意を払わない、不注意な間違いをする。	
	② 課題に注意を集中し続けることが難しい。	
	③ 面と向かって話しかけられているのに、聞いていないようにみえる。	
	④ 他の活動や話題に注意がそれてしまい、課題を完了することが難しい。	
	⑤ 課題や活動を段取りよく行うことが難しい。	
	⑥ 課題や活動に必要な物を忘れやすい。	
	⑦ 気が散りやすい。	
多動性・衝動性	① 手足をそわそわ動かしたり、着席していても、もじもじしたりする。	
	② 授業中や座っているべきときに席を離れてしまう。	
	③ 質問が終わらないうちに出し抜けに答えてしまう。	
	④ 順番を待つことができない。	
	⑤ 他人がしていることをさえぎったり、じゃましたりする。	

※ 無記入の項目は、「強みとして生かせそうな点」、○が付いた項目は「気がかりな点」として捉えます。

2)上記で○が付いた項目(気がかりな点)の考えられる要因を以下から探し、「✓」を付けましょう。

<要因の確認と強みの発見>

「✓」が付かない項目は、「強みとして生かせそうな能力」と考えます。

<input type="checkbox"/> 必要な情報を選択し注目する力	<input type="checkbox"/> 集中力・集中の度合い
<input type="checkbox"/> 持続力	<input type="checkbox"/> 記憶力
<input type="checkbox"/> ルールや順番の遵守	<input type="checkbox"/> 物の整理・整頓
<input type="checkbox"/> 多動性	<input type="checkbox"/> 衝動性
<input type="checkbox"/> その他の力(Ⅰ学習面・Ⅲ社会性)との関連	

※学力が高すぎるために不注意や無気力にみえることがあります

3)Ⅴ「支援検討シート」に記載する内容を整理しましょう

「強みとして生かせそうな点」…○が付かなかった領域や質問項目、日頃の様子から選ぶ。

「✓」が付かなかった能力を関連付けるとなおよい。

「気がかりな点」…○が付いた領域や質問項目、要因を記入する。

Ⅲ 社会性

1) 当てはまる項目をチェックしましょう。 当てはまる…○、多少当てはまる…△、当てはまらない…無記入

質問項目		回答欄
人との かかわり	① 共感性が乏しい。 あいづちを打つ、微笑むなど共感する言動が少ない。	
	② 人の気持ちや意図が分からない。	
	③ 周りの人が困惑するようなことを、配慮しないで言うてしまう。	
	④ 友達と仲良くしたいという気持ちはあるが、友達との関わり方が分からず、関係がうまく築けない。	
	⑤ 友達のそばにいるが、一人で過ごす。	
	⑥ 球技やゲームをするとき、仲間と協力することが難しい。	
コミュニケーション	① 相手の言うことを言葉どおりに受け止めてしまうなど、前後の状況から意味を想像することが難しい。	
	② 言葉のキャッチボールができない。	
	③ 会話の仕方が形式的で、抑揚なく話したり、独特な声で話したりする。	
意志決定	① 自分の努力や能力よりも、他（人、環境等）の影響で進路や仕事の方向性が決まることが多い。	
	② 進路や仕事の方向性を決めるために必要な情報を収集しようとししない。	
興味関心	① 特定分野での知識を蓄えているが、丸暗記であり意味をきちんとは理解していない。	
	② とても得意なことがある一方で、極端に不得手なものがある。	
	③ 特定の音や触感に対する拒否反応がある。	
	④ 自分なりの独特な日課や手順がある。	
将来設計	① 自分の将来について、やってみたいことが分からない、もしくは考えられない。	
	② 何かを始めるときに、計画を立てて行うことが難しい。	
	③ 見通しをもって予定に沿った準備をすることが難しい。	
	④ 自分の将来について、目的に合わせて相談相手を決め、相談することができない。	
自己理解・自己管理	① 自分の得意、不得意を自覚していない。	
	② 自分の果たすべき役割に責任をもって取り組めない。	
	③ 自分のやりたいことがみつからない。	
	④ 自ら始めたことでも、うまくいかないとやめてしまう。	
	⑤ 不得意分野の対処法を知らない。	

※ 無記入の項目は、「強みとして生かせそうな点」、○が付いた項目は「気がかりな点」として捉えます。

2) 上記で○が付いた項目(気がかりな点)の考えられる要因を以下から探し、「✓」を付けましょう。

<要因の確認と強みの発見>

「✓」が付かない項目は、「強みとして生かせそうな能力」と考えます。

<input type="checkbox"/> 相手の心情の理解・気持ちの共有	<input type="checkbox"/> 状況の理解
<input type="checkbox"/> コミュニケーション(関わり方)スキルの獲得	<input type="checkbox"/> 興味の偏り
<input type="checkbox"/> ルール(順番も含む)の理解	<input type="checkbox"/> こだわり
<input type="checkbox"/> 計画性(将来に向けて)	<input type="checkbox"/> 想像力・見通し
<input type="checkbox"/> 感覚の過敏さ・鈍感さ	<input type="checkbox"/> 自己理解
<input type="checkbox"/> 情緒面(不安が大きい、意欲がないなど)	

Ⅳ 二次的にみられる行動

1)当てはまる項目をチェックしましょう。 当てはまる…○、多少当てはまる…△、当てはまらない…無記入

質問項目	回答欄
① 不登校、もしくは不登校傾向、保健室登校等の状態が続いている。	
② 医学的な原因が見つからないが、腹痛や頭痛を訴える。	
③ 無気力又は意欲がない様子がみられる。 (授業中突っ伏して眠る 宿題を提出しないなど)	
④ ささいなことですぐにかんしゃくをおこす。	
⑤ ちょっと注意されたことをひどく怒られたように被害的に捉える。	
⑥ 「どうせできない」など自己否定的な言動がある。	
⑦ 極端に手洗いを続けたり、汚れを嫌ったりする。	
⑧ 先生や友達に対して、極端な暴言や暴力をふるう。	
⑨ 他人のものを盗ったり、隠したりする。	
特記事項 (例) 虚言が多い。死にたいと言う。苦手なことに取り組もうとしない。ほめられても無反応である。摂食障害等	

2)上記で○が付いた項目の考えられる要因を以下から探し、「✓」を付けましょう。

<要因の確認>	
<input type="checkbox"/>	成功体験の不足・失敗体験 ◆
<input type="checkbox"/>	他者への恐怖感 ◆
<input type="checkbox"/>	自己有用感・自己肯定感 ◆
<input type="checkbox"/>	家族関係・生活環境
<input type="checkbox"/>	教師や友人との関係・学習環境
<input type="checkbox"/>	トラウマな出来事

3)本人の心情や取り巻く環境に関して、**早急に教育的対応を考えましょう**

- ※一つでもチェックが付く、もしくは特記事項に記載がある場合は、必ず対応を考えます。
- ・校内や保護者、関係機関と連携して対応を考えます。
 - ・◆の要因については、Ⅰ学習面・Ⅱ行動面・Ⅲ社会性の結果を踏まえて対応を考えていく必要があります。

V 支援検討シート

学年・組		氏名		記入者		作成日	
------	--	----	--	-----	--	-----	--

本人に関する情報		
	強みとして生かせそうな点	気がかりな点
I 学習面		
II 行動面		
III 社会性		
その他	【好きなこと・特技】	【二次的にみられる行動】 ※教育的対応を「配慮すべきこと」に必ず記入
	【診断名・検査結果等】	



伸ばしたい力	
※本人に関する情報から少し努力すれば達成できそうな点を記入	

願い(現在の希望・将来の夢)	
本人	
保護者	

配慮すべきこと

支援(校内支援体制)の検討・実践

誰が	どんな場面	どんな支援

